

定例記者会見資料

那須烏山市

1. 件名（情報・題名）

いちご一會とちぎ国体・いちご一會とちぎ大会「^{聖火}炬火イベント」の実施について

2. 内容（目的・日時・場所・特徴など）

^{聖火}炬火とは、オリンピックの「聖火」にあたるもので、いちご一會とちぎ国体・とちぎ大会の両大会会期中に、選手たちを見守るシンボルとなるものです。

本市では、市内小中学校及び県立南那須支援学校、烏山高等学校の全9校で「採火式（火おこし）」を行い、採火した各学校の火を、7月16日（土）に市実行委員会が行う「集火式及び炬火名表彰式」にて一つにまとめ『那須烏山市の火（仮称）』を誕生させます。

◎採火式日程◎

- 6月10日（金） 烏山高等学校（15：30～）
- 6月14日（火） 江川小学校（13：45～15：00）
- 6月15日（水） 烏山中学校（8：30～11：00）
- 6月16日（木） 七合小学校（9：25～10：10）、烏山小学校（13：45～）
- 6月17日（金） 境小学校（9：25～10：25）
- 6月21日（火） 荒川小学校（9：25～10：20）
- 6月24日（金） 南那須中学校（10：40～）、南那須支援学校（15：00～16：00）

3. 現在の状況や今後の展開

- ・マイギリを用いて火を起こします。
- ・江川小学校、烏山中学校、烏山小学校は、通常のマイギリの他に、高さ140cm程ある巨大マイギリを用いての火おこしにチャレンジします。
- ・今月末を締切りに、全9校の児童生徒を対象として『炬火名』を募集しています。
7月16日（土）に「集火式及び炬火名表彰式」を実施します。
- ・誕生した那須烏山市の火は、10月1日に開催される総合開会式において、25市町の火と集火され「いちご一會とちぎの火」が誕生します。

4. 添付資料（要綱・名簿・写真・チラシ・パンフレット）

- ・いちご一會とちぎ国体・とちぎ大会那須烏山市炬火イベント実施要項
- ・炬火説明資料
- ・マイギリ式火起こしのやり方

5. 主催者・共催者名

いちご一會とちぎ国体・とちぎ大会那須烏山市実行委員会

6. 問い合わせ先（住所・電話・担当課等）

いちご一會とちぎ国体・とちぎ大会那須烏山市実行委員会

（生涯学習課 国体推進グループ内） ☎ 0287-88-6223

いちごー会とちぎ国体・とちぎ大会那須烏山市炬火イベント実施要項

1 趣旨

「炬火」とは、オリンピックの「聖火」にあたるもので、いちごー会とちぎ国体・とちぎ大会の両大会期間中、選手達を見守るシンボルとなるものです。

「炬火イベント」は、市民参加を基本に実施し、両大会の開催機運と地域の連帯感や郷土意識を高めるため、市内において市民参加のもと実施する。

2 実施内容

(1) 炬火名の募集、選考及び発表

- ① 那須烏山市で開催される国体の炬火にふさわしい名称を広く市民から募集する。
- ② 炬火名の選考については、那須烏山市実行委員会において選考する。
- ③ 炬火名は、集火式で発表する。

(2) 採火式

① 式の概要

「いちごー会とちぎ国体・とちぎ大会開催 100 日前記念事業」の一環として、市内小中学校及び県立南那須支援学校、県立烏山高等学校において、採火を実施する。

② 日程

令和4年6月1日から6月30日までの間

(3) 集火式

① 式の概要

炬火名表彰式終了後に各学校において採火された火を一つに集める集火式を実施する。

② 日程

令和4年7月16日（国体開催77日前）

4 その他

この要項に定めるもののほか、必要な事項は別に定める。

炬火説明資料

◎「きよか炬火」とは？

オリンピックの「聖火」にあたるもので、両大会の開催期間中、選手たちを見守るシンボルとなるものです。栃木県内各市町で起こした火を、10月1日(土)に宇都宮市で開催される国体の総合開会式の時に会場内の炬火台に点火し、ひとつにします。

◎「炬火イベント」とは？

両大会の開催年に県内全市町が主催し、各地域の特色を活かして行う「採火」イベントのこと。県民の皆さんのが国体に参加することのできる、重要なイベントのひとつです。

県民が参加することで、両大会の開催に向けた機運醸成を図るとともに、地域の連帯感や郷土意識を深めるのに重要な役割を担っています。

那須烏山市では、両大会開催100日前記念事業の一環として、6月中に開催予定。

◎炬火イベント(採火～集火)の流れについて

-----6月-----

市内各小中学校・高校にてマイギリで火を起こす採火イベントを実施予定です。

→4～5人で1グループを作り、グループごとに分担して作業

-----7月-----

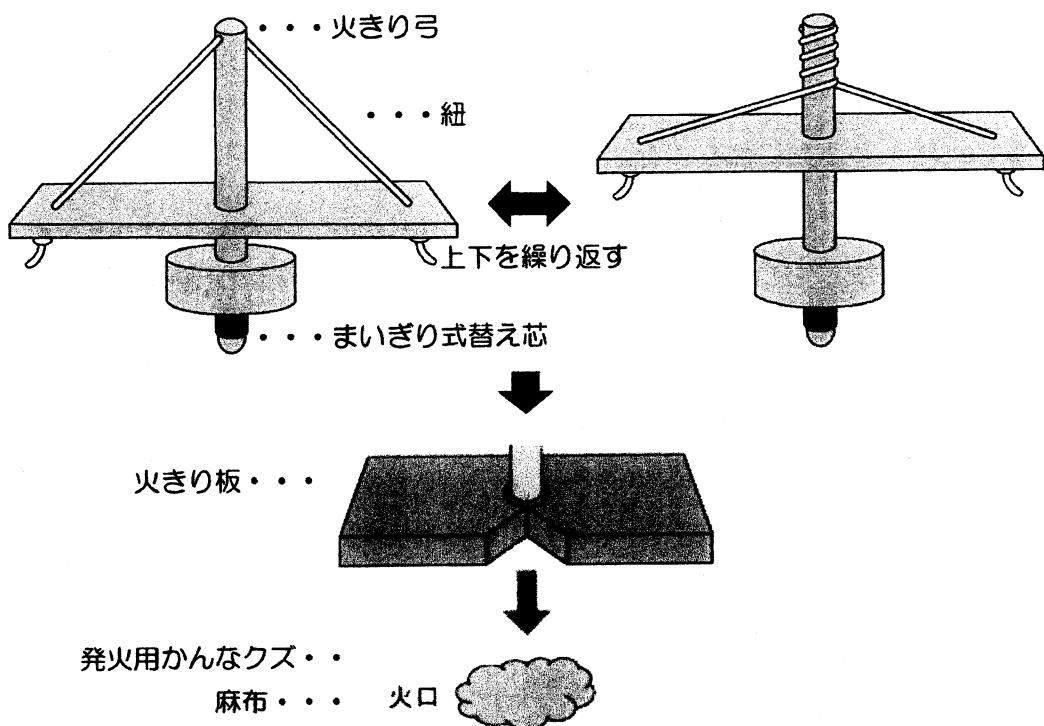
各学校で採火したものを集火し、「那須烏山市の火(仮称)」を誕生させます。

-----10月-----

県内の各市町で採火された「炬火」を、10月1日(土)にカンセキスタジアムとちぎ(栃木県総合運動公園陸上競技場)にて行われる総合開会式内でひとつに集火します。

まいぎり式火起こしのやり方

<道具について>



※発火用かんなクズと麻布は火口で使います。

<手順>

- ① 火きり弓を回して、軸棒に紐を巻き付ける。
- ② 火きり弓を下に押す。
- ③ 紐が巻き戻る反動を使って、火きり弓を上に緩める。
- ④ もくもくと煙が出てくるまで①～③を続ける。
- ⑤ 切り欠きからこぼれ落ちる真っ黒な粉が火種である。
- ⑥ 麻布と発火用かんなクズで受けて、息を吹きかけると発火する。